

(様式1)

## 福祉体育館及び体育施設等施設指定管理者モニタリングチェックシート

R 2 年 4 月 ~ 6 月

施設名	豊明市福祉体育館及び体育施設等
指定管理者名	シンコースポーツ中部株式会社
指定期間	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日
所管課	豊明市生涯学習課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考	
① 業務の 履行 確認	【施設全般の管理運営に関する業務】					
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A	コロナウイルスによる休館中は電話問い合わせのみの対応	A	4/11~5/31まで休館	
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A		
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A	証書を確認	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A	管理日誌にて毎日記録	A		
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A	危機管理マニュアル、個人情報保護マニュアル等整備	A	各種マニュアルを確認	
	【利用者に関する業務】					
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	コロナウイルスによる休館及び利用制限のため減少	A	4/11~5/31まで休館	
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A	条例に基づいて実施	A	休館のため例外的に事後還付の対応となった	
	【保守点検並びに清掃業務等】					
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A	仕様に基づいて実施	A		
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A		A		
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A	その都度生涯学習課へ報告	A		
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A	POPの設置等で注意喚起	A		
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A		
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	データとして履歴を管理	A		
	備品は適切に管理しているか	A		A		
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		
	【事業の実施に関する業務】					
	指定事業は適切に実施されたか	A	受託事業教室(前期)はコロナウイルスにより中	-	新型コロナウイルス感染予防のため中止	
	自主事業は適切に実施されたか	A	テニス教室の実施	A	新型コロナウイルス感染予防のため1DAYレッスン等一部中止	
	【個人情報の取り扱い】					
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A	カギ付きのキャビネットへ保管	A		
	【①に係る指定管理者の自己評価】 ・新型コロナウイルス感染蔓延防止による休館がありました。利用者及び施設従事者の安全安心を確保した上での営業再開に向けた準備に尽力しました。様々な制限の中、利用者の皆様のご理解とご協力を賜りながら営業を再開しています。					
	【①に係る施設所管課の評価】 ・3密の回避やアルコール消毒の徹底など、新型コロナウイルス感染予防対策をしっかりとったうえでの管理、運営ができています。				区分評価	A

区分	項目	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	
② サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】					
	窓口対応は適切に行われているか	A		A		
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A	意見箱を設置	A		
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A		
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A	その都度生涯学習課へ報告	A		
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A		
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	新型コロナウイルス感染予防のためのアルコール消毒を実施	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A	テニス教室は好評であった	
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】					
	勅使会館(体育施設)の月曜日開場	A	H26年4月の第1月曜日より実施	A		
	老朽化備品の更新	A	勅使グラウンドへの各種レーキ・ブラシの設置	A		
【②に係る指定管理者の自己評価】 ・改修工事を終えた勅使グラウンドに整備用の牽引レーキ、木製レーキ及びブラシを設置しました。整備用の備品を更新したことにより、利用者の皆様におかれてもグラウンド使用後の整備に大いにご協力いただける環境となりました。						
【②に係る施設所管課の評価】 ・新型コロナウイルス感染予防のため、備品や共用部分のアルコール消毒を行っている。 ・勅使グラウンドに木製レーキを新たに設置したことにより、利用者にとってより使いやすい設備・環境を整えた。				区分評価	A	
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	A	コロナウイルスによる休館及び利用制限のため減少	A	新型コロナウイルスの影響で減収だが黒字	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A		
	経理処理は適正に行われているか	A		A		
	収入増加のための取組がなされているか	A	他施設へのチラシ設置	A		
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A	照明管理簿の実施	A	空調の切り忘れ防止の徹底	
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		
	【③に係る指定管理者の自己評価】 ・良好に管理運営しています。					
	【③に係る施設所管課の評価】 ・福祉体育館休館や体育施設の使用中止により、利用料収入や自事業収入が減ったが、黒字を維持している。				区分評価	A

#### 【項目評価】

- S（優良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、改善が必要である。

#### 【区分評価】

- S（優良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。